



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

ごみ袋は消費税増税の時に便乗値上げ プラスチック類の分別回収も有料化！？

日野市の第五次行革実施計画では、ごみ袋代についてH31年に「消費税率改定の際に判断する」としており、消費税増税の際に値上げを検討しています。日野市のごみ袋代は「減量に最も効果的な価格」だからと決めたもので、都内でも一番高くなっています。これを、消費税増税を口実に値上げするなど、とんでもありません。

さらに第五次行革実施計画では、H31

年に「H32年から開始予定のプラスチック類の分別回収に向けて、処理手数料のあり方を検討し、結論を出す」とも述べています。

つまり、これまで資源物の回収は無料としてきたけれど、H32年から行うプラスチック類の分別回収については「有料」で行うことを検討するということです。

ごみ減量成果を市民に還元した町田市

ごみ有料化を導入した時、日野市と同じ値段だった町田市、西東京市はその後、ごみ袋代を値下げしています。

町田市ではH21年に「市民の皆様のごみ減量へのさまざまな取り組みにより、ごみ有料化前に比べてごみの量を15%減らすことができました。市民と協働で取り組んできたこの成果を還元するため、家庭用のごみ袋の手数料を引き下げいたします。」

(平成21年3月町田市議会定例会 環境資源部長答弁)と、ごみ袋代を2割引き下げました。

ごみ袋代は下がっても、市民のごみ減量

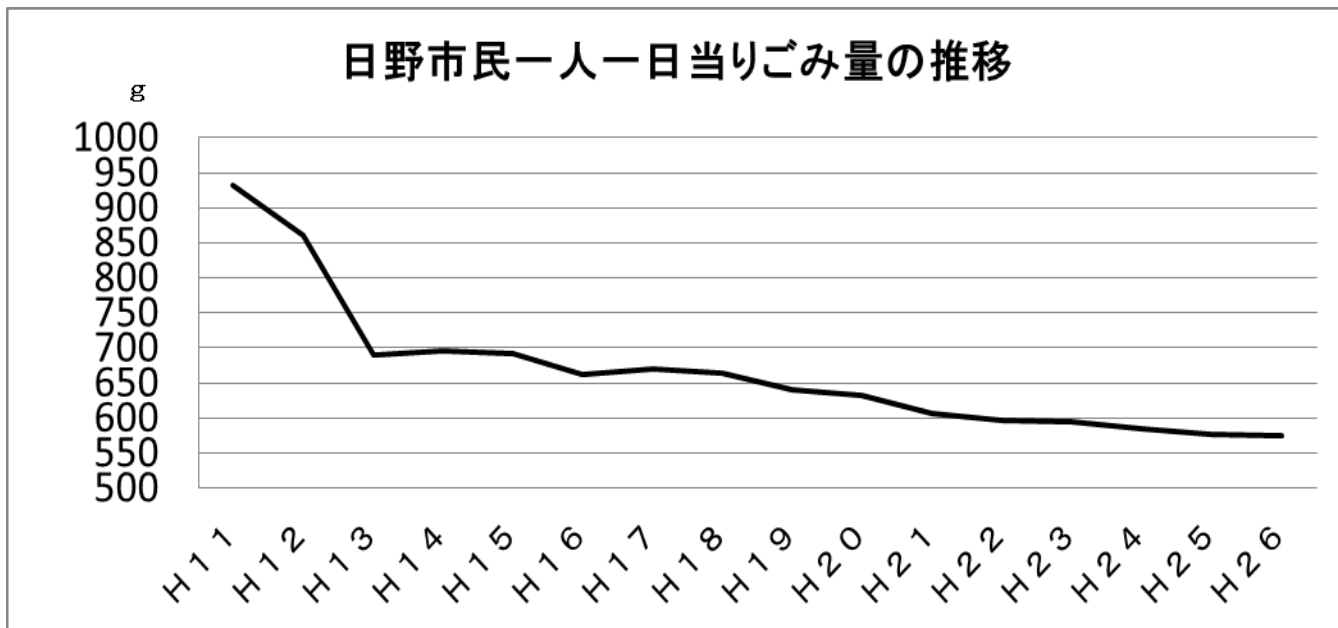
努力は衰えることなく、ごみ量は減り続けています。



日野市民のごみ減量は全国トップレベルの少なさ

有料化後、日野市民の一人一日当りごみ量はずっと減り続けています（下グラフ参照）。
H28年度の実績は、全国の同じ規模の自治体（人口10万人以上50万人未満の市町村）中で第3位です。

この市民の減量努力に対して、「ごみ袋代の値上げ」で返すなど、とんでもありません。
ごみ袋の値上げストップ、さらに、町田のように値下げを実現しましょう。



つれづれ日記・・・

たくさんの方から柚子をいただき、
今年は、柚子茶を作りました
刻んだ皮、果汁、お茶パックに詰めた柚子の種、
氷砂糖を1週間ほど漬け込めば出来上がり
おいしく、風邪予防ができます

